

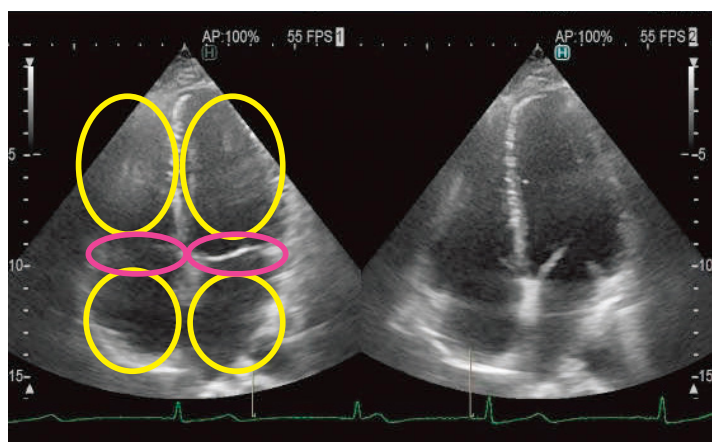
# 心エコー検査

臨床検査技師 竹内 民

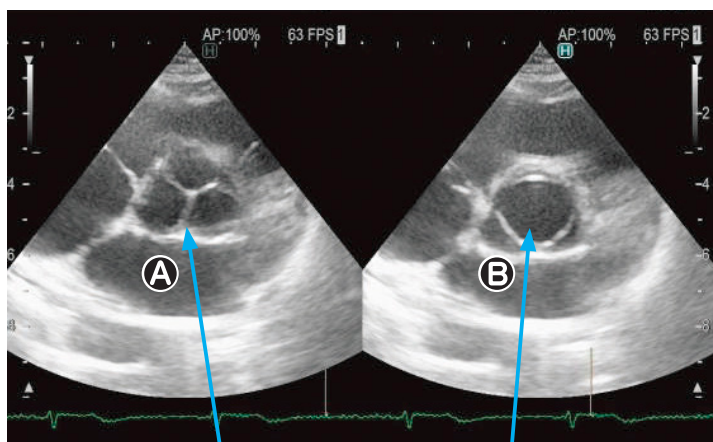
心エコー検査とは？  
CTとはどう違う  
のでしょうか？



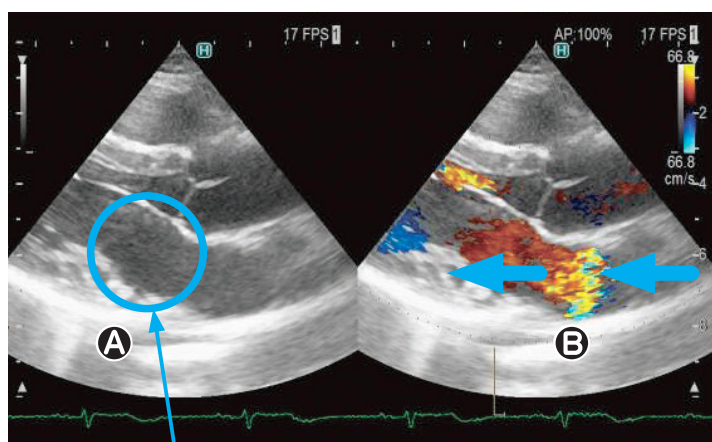
心エコー検査では超音波を使用し、心臓の動きを見ることができる検査です。心臓CTでは主に血管を見ているのに対し、心エコー検査では**心臓全体の動き**や**心臓の弁の動き**をリアルタイムで計測していきます。特に事前の準備が必要ないため定期的な経過観察等でよく行われる検査です。



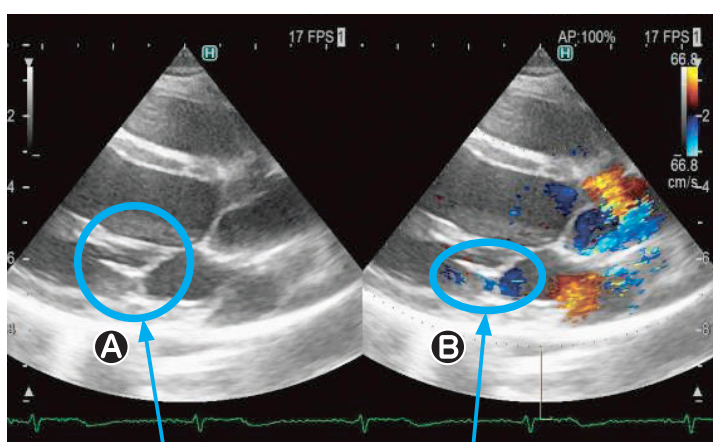
4つの部屋のように見える左右の心室心房（※図中黄枠）とそのあいだの弁（※図中赤枠）がみえます。



Ⓐ大動脈弁が閉じた状態  
Ⓑ大動脈弁が開いた状態

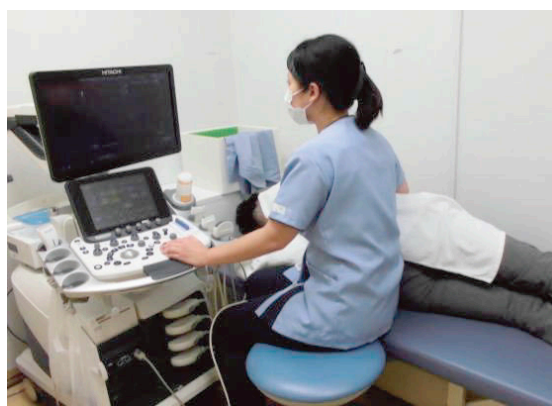


Ⓐ弁が開いているところです。Ⓑ色がついている部分は血流を表しており、血液が左房から左室に流れ込んでいるのがわかります。



Ⓐ弁が閉じているところです。Ⓑ弁が閉じているのに、弁の近くに血流がありますね。ごくわずかですが逆流が生じています。

## どんなふうに検査するの？



暗めの部屋で左側を下にして横向きに寝て、胸にジェルと検査の機械を当てて検査します。痛みは伴いませんが肋骨の間から心臓を覗くようなイメージなので機械を押しつけられる感覚はあるかもしれません。心臓をいろいろな角度から動画で記録しながら検査するため、時間は30分ほどかかります。

検査中に室温調整の希望があるとき、体勢が辛くなってきたときは遠慮なくお申し出ください。